

令和元年5月10日
秋田県信用組合

樺細工発祥の地記念石碑建立に係る除幕式について

4月19日（金）北秋田市の鎌沢にて、樺細工発祥の地記念石碑建立に係る除幕式が執り行われ、秋田県信用組合（理事長 北林貞男）が上記除幕式に出席いたしました。

秋田県が誇る伝統工芸品の樺細工は、現在は仙北市角館が有名所です。しかし、樺細工発祥の起源を辿ると、室町時代に修験者より御処野家（鎌沢）へ伝えられた技法が始まりとされ、その技術が他の地域へ伝播し今日に至るといわれております。残念ながら鎌沢では、その技術が伝播されることなく現在に至っております。

今般、「樺細工発祥の地」を後世に伝えるとともに、この伝統を当地区において復活させることを目的に委員会を立ち上げ、当組合も後援に携わる形で石碑の建立を行う運びとなりました。石碑建立費用については、当組合が運営を務めるクラウドファンディング「FAAVO 秋田」や寄付の呼びかけによって多くの方々からご支援をいただき、無事に石碑が完成しました。

除幕式当日は、関係者や地元の小学生など約150人が参列し、石碑が完成したことの喜びを分かち合いました。当組合では、今後も地域活性化に繋がる取組みを積極的に支援して参ります。



